登録日

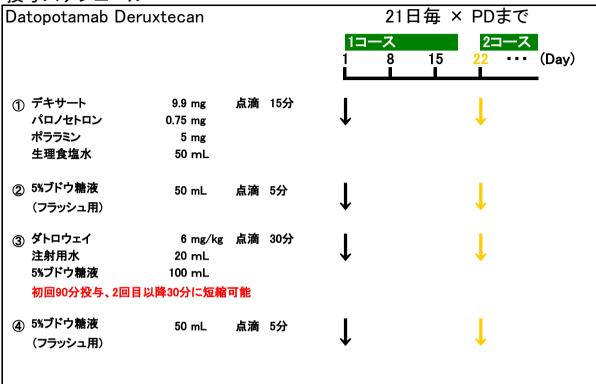
2025/6/5

レジメン名 BRE041

腫瘍名 乳がん

申請医師 乳腺外科

投与スケジュール



注意事項

【滴応

化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能または再発乳癌 アントラサイクリン系又はタキサン系抗悪性腫瘍剤の治療歴があること

【使用上の注意】

- ・投与前にカロナール500mgを投与
- ・アプレピタント内服を投与(Day1:125mg, Day2~3:80mg)。Day2~4のデカドロン内服も考慮する。
- ・投与開始前に以下を行うこと(間質性肺炎、角膜障害対策)。
- ①問診、胸部X線及び胸部CT検査、SpO2検査、KL-6測定を行い、定期的にフォローする。
- ②人工涙液を毎日複数回(1日6回程度)使用すること、防腐剤を含まないソフトサンティア点眼の購入と使用を患者に指導する。
- ·口内炎対策
- 投与前の口腔外科の事前介入を推奨する。
- アズレンスルホン酸の含嗽を行う(1日4~6回)。
- 本剤投与中の口腔冷却も考慮する(氷は購入または持参など)。
- $\cdot 0.2 \mu \, \text{m}$ インラインフィルターを使用する。
- ・初回投与の認容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

【減量・中止基準】

- ・適正使用ガイドを参照。
- 【減量の目安】

参考文献

- 1) J Clin Oncol, 43, 285-296 (2024).
- 2)添付文書(ダトロウェイ2025年3月改訂版)